2025年度 滋賀県精神保健福祉士会 第25回総会 議案書

【日 時】 2025年6月1日(日) 13:30~16:30

【会場】 草津市民交流プラザ(フェリエ南草津5階)小会議室1

滋賀県精神保健福祉士会 第25回定期総会

次第

13:10~ 受付 ZOOM 開室

13:30~ 定期総会

((公社) 日本精神保健福祉士協会滋賀県支部総会も併せて開催)

会長挨拶

議長選出

第1号議案 2024年度 事業報告(案)

第2号議案 2024年度 会計・監査報告(案)

第3号議案 2025年度 事業計画(案)

第4号議案 2025年度 予算(案)

議長解任

(公社)日本精神保健福祉士協会滋賀県支部総会

14:30~ 休憩

14:45~ 基調講演

テーマ:『ルポ 死亡退院~精神医療・闇の実態~』を通して考える精神医療

講師:NHK大阪放送局ディレクター 持丸 彰子氏

16:45 閉会

第1号議案 2024年度 事業報告(案)

1 定期総会

2024年6月8日(土)第24回定期総会

第1号議案 2023年度 事業報告(案)

第2号議案 2023年度 会計・監査報告(案)

第3号議案 役員改選

第4号議案 2024年度 事業計画(案)

第5号議案 2024年度 予算(案)

すべての議案について承認されました。

2 理事会

第	1 🗆	2024年	6月24日	草津市立市民交流プラザ会議室・ZOOM 併用
第	20	2024年	7月25日	草津市立市民交流プラザ会議室・ZOOM 併用
第	30	2024年	8月22日	草津市立市民交流プラザ会議室・ZOOM 併用
第	40	2024年	9月25日	草津市立市民交流プラザ会議室・ZOOM 併用
第	50	2024年1	0月22日	草津市立市民交流プラザ会議室・ZOOM 併用
第	60	2024年1	1月27日	草津市立市民交流プラザ会議室・ZOOM 併用
第	70	2024年1	2月26日	草津市立市民交流プラザ会議室・ZOOM 併用
第	80	2025年	1月23日	草津市立市民交流プラザ会議室・ZOOM 併用
第	90	2025年	2月20日	草津市立市民交流プラザ会議室・ZOOM 併用
第~	10 🗆	2025年	3月25日	草津市立市民交流プラザ会議室・ZOOM 併用

3 各事業

理事会は集合とオンラインを組み合わせながら、遠方の理事も参加しやすい環境で実施し、顔を合わせて検討を行う機会が増え、内容も充実したように思われる。

また、研修会については、全体研修、新人研修、三団体合同研修、近畿 2 府 4 県研修を実施し、 オンラインも取り入れながら取り組めたことから、各団体、各会員相互の交流が図れ、資質の向 上に寄与したと考える。

1)企画事業(研修等事業)

個々の資質の向上、自己研鑽の機会の確保、会員の交流、精神保健福祉の発展への寄与等の 目的のもと、研修等を企画、実施した。

2024年6月8日 全体研修

内 容:精神保健福祉士として災害時にできること 講 師:社会福祉法人 養和会 理事長 廣江 仁 氏

内 容:災害派遣実践報告会

2024年11月16日 新人研修

実践報告

地域生活支援センターオアシスの郷河原田氏

滋賀県立精神保健福祉センター 浦谷氏

ウェルビーチャレンジ烏丸御池センター西本氏

東近江市役所 障害福祉課 村田氏

グループトーク

2025年2月22日 滋賀県ソーシャルワーク関連3団体研修

内 容:災害時にソーシャルワーカーができること

~クロスロードゲームから考える~

講師:令和6年能登半島地震における滋賀県の取組

滋賀県防災危機管理局 江波 維求 氏

滋賀県災害派遣福祉チーム(しがDWAT)について

滋賀県健康福祉政策課 矢向 沙映佳 氏

滋賀県 DPAT の活動について

滋賀県障害福祉課 池田 健太郎 氏

クロスロードゲームから考えるより良い災害対応

滋賀県地域防災アドバイザー 笠原 恒夫 氏

2) 広報

滋賀県立精神医療センター・滋賀県立精神保健福祉センターにおいて広報部を組織し、精神 保健福祉に関する様々な情報提供や会員同士の交流の場、各種研修実施の報告等を盛り込ん だニュースレターの企画から作成・編集・郵送を年数回行っている。

広報誌「とことん MHSW」の発行

NO.51 2024年11月発行

インターネット社会を鑑みて、パソコンからのアクセスだけではなく、携帯電話からもアクセスしやすいようモバイルホームページの機能にも対応している。また、X(旧 Twitter)を取得しSNS による情報発信にも努めた。

各種研修やイベント開催の案内、求人案内等のタイムリーな情報発信に取り組んでいる。

「滋賀県精神保健福祉士会」 ホームページ http://shiga-psw.org/

「滋賀県精神保健福祉士会」 Twitter @shigakenmhswkai

3)委託事業

訓練施設精神保健福祉士相談業務委託事業

滋賀県労働雇用政策課委託事業。高等技術専門校の人に安心して訓練を受けてもらうことを目的として、精神保健福祉士を派遣するもの。

9月から実施し、4名の会員を、テクノカレッジ草津校と米原校に月二回派遣。

計27名派遣し、のべ22人の相談を受けた。

4) 施策制度検討事業等

理事会において、施策動向等の情報共有や学習に努めた。

2025年2月5日に当会と滋賀県で、「滋賀県災害派遣福祉チームの派遣に関する協定」を締結した。今後は当会から県に DWAT 推薦者を推薦し、研修や会議への参画、災害時の派遣などに対応していくこととなる。

5)組織運営・基盤整備事業

当会の運営、事業執行への対応・組織体制の確立、運営基盤の整備を行うことを目指し、以下の活動に取り組んだ。

- ① 組織の体制・基盤整備に関すること 会員へのメール配信の整備については、今後も新規入会した会員を中心にメールでの情報伝達等利便性の面からも積極的に取り組んだ。
- ② 理事会の充実に関すること 今年度も原則月 1 回理事会を開催し、オンラインと対面のハイブリッド開催など工夫しながら実施した。過去 2 年間の状況と比べると、顔を合わせて検討を行う機会が増え、内容も充実したように思われる。

4 委員派遣・推薦・協力等

以下の関係機関・団体・審議会等について、委員の派遣・推薦・協力をしました。

- 滋賀県精神保健福祉審議会…委員派遣 梶副会長
- ・滋賀県障害者差別のない共生社会づくり委員会…委員派遣 杉山理事
- 滋賀県社会福祉学会…実行委員、推進委員合同会議、滋賀県社会福祉学会に参加…村田理事
- 滋賀県運営適正化委員会(あんしんなっとく委員会)…苦情解決合議体委員派遣 岩瀬監事
- 滋賀県精神医療審査会…委員派遣 梶副会長 後藤氏
- 滋賀県精神保健福祉協会…理事派遣 池田会長
- 滋賀県医療観察制度運営連絡協議会…委員派遣 梶副会長
- 高島市障害支援区分認定審査会…委員推薦 中山氏
- 草津市障がい支援区分認定審査会…委員推薦 梶副会長
- ・滋賀県リハビリテーション協議会…委員派遣 石田理事
- ・滋賀のみんなでつくる精神保健医療福祉チーム事業県内推進チーム会議…委員派遣 一圓氏
- 湖南地域成年後見制度利用促進協議会…委員派遣 梶副会長
- 精神保健参与員…推薦

5 関係団体等との連携

1) 県内関係団体

[3団体関係] 滋賀県社会福祉士会・滋賀県医療ソーシャルワーカー協会 (1)3団体合同研修会 【再掲】

内 容: 災害時にソーシャルワーカーができること ~クロスロードゲームから考える~

講 師: 令和6年能登半島地震における滋賀県の取組 滋賀県防災危機管理局 江波 維求 氏

滋賀県災害派遣福祉チーム(しがDWAT)について

滋賀県健康福祉政策課 矢向 沙映佳 氏

滋賀県 DPAT の活動について

滋賀県障害福祉課 池田 健太郎 氏

クロスロードゲームから考えるより良い災害対応

滋賀県地域防災アドバイザー 笠原 恒夫 氏

(2) 滋賀県ソーシャルワーカーデーの開催 滋賀県社会福祉士会主催研修共催

2) 全国•県外団体

[社団法人日本精神保健福祉士協会(以下 JAPSW)との連携] 支部報告参照

6 事務局

以下の業務を行いました。

- 会員管理業務
- 会計業務
- ・公文書、資料の管理など事務全般
- 関係団体との連絡調整
- ・会員へのメール配信(各種案内や求人情報等)

7 後援・協賛

8 会員数(2025年4月1日現在)

正会員 111名

準会員 2名

賛助会員 2名

第2号議案 2024年度滋賀県精神保健福祉士会収支決算書(案)

収入

科目	2024年予算額	決算額	差額	説明
会費収入	338,000	176,000	162,000	正会員53名×3000円、過年度分5名 ×3000円 準会員1名×2000円
支部活動協力費	78,000	78,000	0	52名×1,500円
基幹研修 I 委託費	0	0	0	
雑収入	20,000	26,297	△ 6,297	三団体研修分担金:(社士会+MSW 会)×10000円、利息:297円
繰越金	647,897	647,897	0	
合計	1,083,897	928,194	155,703	

支出

科目	2024年予算額	決算額	差額	説明
運営費				
事務·通信費	70,000	59,464	10,536	切手代、事務用品
使用料•賃貸料	30,000	13,400	16,600	理事会会場費、備品使用料
旅費•交通費	40,000	30,635	9,365	理事会・会議等交通費
負担金	10,000	0	10,000	
予備費	30,000	0	30,000	
小計	180,000	103,499	76,501	
事業費				
総会費	100,000	72,510	27,490	会場費、講師謝礼、交通費等
研修会費	300,000	36,690	263,310	会場費、講師謝礼、交通費等
広報活動費	50,000	32,590	17,410	広報誌印刷·郵送代等
ホームページ管理費	30,000	0	30,000	
災害対策費	100,000	0	100,000	
オンライン設備費	50,000	0	50,000	
日本精神保健福祉士協会 入会補助費	67,500	0	67,500	
滋賀県労働雇用政策課 委託事業費	0	268,175	△ 268,175	相談員謝金:4名×6か月分 振込手数料
予備費	206,397	0	206,397	
小計	903,897	409,965	493,932	
合計	1,083,897	513,464	570,433	

収入決算額 928,194円と支出決算額 513,464円の差額 414,730円は、次年度に繰り越すこととする。

特別会計		
定期預金	201,515	

2024年度会計監查報告

2024年度滋賀県精神保健福祉士会 会計収支決算において、諸帳簿および証拠書類 の監査を行いました結果、いずれも適正に処理されていることを認めます。

2025年 5月 13日

俊藤 有力量

2025年 5月15日

監事 門田 雅光圖

3号議案 2025年度 事業計画 (案)

事業方針

当会会則第3条の目的「本会は、精神保健福祉士の価値・知識・技術に則した専門職として資質の向上に努めると共に、会員相互の交流、関係団体との連携、その他の社会活動を通じ、精神保健福祉の向上に寄与することを目的とする」を達成するため、以下の活動に取り組むことを事業方針とする。

1) 精神保健福祉を推進するための取り組み

- 権利擁護に関する取り組み
 - 施策制度の検討・提言、各種研修会等で会員の資質向上の充実
- ・関係団体との情報交換・協力・協働を目的とした取り組み 日本精神保健福祉士協会滋賀県支部との協力・協働関係を目的とした事業 滋賀県社会福祉士会・滋賀県医療ソーシャルワーカー協会と連携した事業
- ・ 災害支援に備えた取り組み
 - 日本精神保健福祉士協会との協定に基づいた取り組み
 - 災害対策計画の見直し
 - 滋賀県DWATへの参画

2) 会員の資質の向上のための取り組み

全体研修・・・担当理事を中心として、会員の協力を得て企画、実施する。 年間概ね2回程度開催する。

委員会活動による勉強会の実施

県内3団体での研修会、ソーシャルワーカーデーの参画

共催や後援事業による研修会等の実施ならびに会員への案内

3) 広報活動の充実

年2回ニュースレターの発行、ホームページ・SNS による情報発信の充実 等

4) 事務局機能の移行・充実

- ・会員管理業務…現況調査により、会員登録者数の確定・会費の完全納入をはかる 会費の納入については自動引き落としを行う
- ・組織拡大・ニーズの把握…事業運営・活動に反映できるよう、アンケートや広報誌を 活用し、会員のニーズ把握に努める
- 組織体制の整備…各種規程等の整備に努める
- 会計業務、公文書、資料の管理など事務全般を行う
- ・ 関係団体との連絡調整に努める
- ・会員へのメール配信(各種案内や求人情報等)を行う

5) 関係団体との連携に関する事業

- ・当会の事業目的にそって、精神保健福祉分野をはじめ、関係団体・諸会議等への委員派 遣や推薦、協力、連携を進める
- 日本精神保健福祉士協会入会補助事業

日本精神保健福祉士協会滋賀県支部の構成員数が全国 47 位である状況を鑑み、滋賀県精神保健福祉士会の構成員で、日本精神保健福祉士協会に 2025年度に入会した方を対象として、入会に係る経費の一部を助成し、入会の促進を図る。本事業は、支部活動協力費の予算の範囲内で行うこととする。

6) その他必要な事項

・訓練施設精神保健福祉士相談業務委託事業 滋賀県労働雇用政策課委託事業。高等技術専門校の人に安心して訓練を受けてもらうことを目的として、精神保健福祉士を派遣するもの。

第4号議案 2025年度滋賀県精神保健福祉士会収支予算書(案)

収入

科目	2024年予算額	2025年予算額	差額	説明
会費収入	338,000	341,000		正会員111名×3,000円 準会員·賛助 会員4名×2,000円
支部活動協力費	78,000	78,000	0	52名×1,500円
基幹研修I委託費	0	90,000	90,000	
滋賀県労働雇用政策課 委託事業委託費	0	600,000	600,000	
雑収入	20,000	20,000	0	研修会参加費•利息等
繰越金	647,897	414,730	△ 233,167	
合計	1,083,897	1,543,730	459,833	

支出

科目	2024年予算額	2025年予算額	差額	説明
運営費				
事務·通信費	70,000	70,000	0	切手・事務用品等
使用料·賃貸料	30,000	30,000	0	理事会会場費等
旅費·交通費	40,000	40,000	0	役員会等交通費
負担金	10,000	10,000	0	精神保健福祉協会会費
予備費	30,000	30,000	0	
小計	180,000	180,000	0	
事業費				
総会費	100,000	100,000	0	講師謝礼・交通費、資料等
研修会費	300,000	300,000	0	講師謝礼、会場費等
広報活動費	50,000	50,000	0	広報誌印刷·郵送代等
ホームページ管理費	30,000	30,000	0	
災害対策費	100,000	100,000	0	連絡会·研修参加費、旅費、防災用品 等
オンライン設備費	50,000	50,000	0	オンライン会議ソフト契約料等
日本精神保健福祉士協会 入会補助費	67,500	67,500	0	補助額7,500円×9名分
滋賀県労働雇用政策課 委託事業費	0	600,000	600,000	相談員謝金:4名×12か月 振込手数料等
予備費	206,397	66,230	△ 140,167	
小計	903,897	1,363,730	459,833	
合計	1,083,897	1,543,730	459,833	

特別会計		
定期預金	201,515	